

京都府あけぼの賞表彰式

「京都府あけぼの賞」は、男女共同参画による豊かな地域社会の創造に向けて、女性の一層の能力発揮を図るため、各分野での功績が著しい女性に京都府知事が授与するものです。

今年度は5名の方々が受賞されました。



令和元年度 あけぼの賞受賞者



(株)トト屋代表取締役
(一社)京丹後龍宮プロジェクト代表理事

いけだ かよこ
池田 香代子さん

京丹後市間人で「うまし宿とト屋」を開業して以来、丹後の海にこだわった観光ビジネスを展開。丹後の暮らしを体験できるプログラムを提供するなど、地域の活性化に貢献



京都府更生保護女性連盟会長

さいとう ときこ
齋藤 常子さん

京都府更生保護女性連盟の会長として、犯罪や非行に及んだ人の立ち直り支援や、地域住民を巻き込み、子どもたちが過ちを犯さないよう、幼い頃から地域で子育てをする支援活動を実施



開業助産師

たかき かずこ
龙古 かず子さん

京都伏見で「あゆみ助産院」を開業し、地域の妊産婦を支えてきた。平成10年から平成13年のJICAの国際プロジェクトで、ブラジルの帝王切開率の改善に貢献



現代美術家

しおた ちはる
塩田 千春さん

場所やものに宿る記憶といった不在の中の存在感を糸で紡ぐ大規模なインスタレーションを中心に、立体、写真、映像など多様な手法を用いた作品を制作



元女子自転車競技
(トラックレース)選手

まえだ かよの
前田 佳代乃さん

京都向日町競輪場を練習の拠点とし、京都府の登録選手として活躍。全日本選手権女子スプリント10連覇をはじめとする輝かしい成績をおさめた

主催者挨拶

京都府知事

西脇 隆俊

Nishiwaki Takatoshi



本日、「第31回KYOのあけぼのフェスティバル2019」が、府内各地から多くの皆様に御参加いただき、今年も盛大に開催されますことに厚くお礼申し上げます。

フェスティバルの開催に当たり、毎年、企画から運営まで熱心に取り組んでいただいている田中田鶴子実行委員長をはじめ、実行委員会の皆様、関係の皆様へ深く感謝申し上げます。

さて、高田志麻さんと北野幼稚園の園児の皆さんによる、「きょうと子ども・子育て応援ソング」ライブで会場が笑顔に包まれ、フェスティバルが幕を開けました。この曲は、毎月19日の「きょうと育児の日」を広めるために、府民の皆様と一緒に作成しました。この曲とともに、社会や地域で子育てを支えるという意識が広がるよう、歌とダンスを覚えていただき、皆様にも親しんでいただきたいと思います。

また、本日「京都府あけぼの賞」を受賞される5名の皆様、誠におめでとうございます。この賞は、男女共同参画による豊かな地域社会の創造に向けて、各分野で第一線で活躍され、すばらしい功績を挙げられた女性を顕彰するものです。受賞者の皆様のこれまでの御功績と御努力に心から敬意を表しますとともに、今後の更なる御活躍を心からお祈りしております。

今年のフェスティバルは、「スポーツで織りなす 輝ける京都の未来」がテーマであり、来年は「東京2020オリンピック・パラリンピック」、そして、再来年には「ワールドマスターズゲームズ2021関西」と、まさにゴールドスポーツイヤーの幕開けとなります。

本日は、元プロテニスプレーヤーの沢松奈生子さんによる講演のほか、様々なワークショップやバザールを開催します。お集まりの皆様には、ぜひ多くの企画に御参加いただき、誰もが主役となって輝ける社会づくりについて考える機会としていただきたいと思います。

京都府では、男女共同参画社会の実現、「子育て環境日本一」を目指し、子育てに優しい職場づくりを重点にしています。女性の活躍を促進するために、職場における女性人材の育成や企業風土の改革、男性の育児休業取得促進、ワーク・ライフ・バランスの推進など、誰もが輝くことができる男女共同参画社会づくりに向けた取組を進めてまいりますので、引き続き皆様方のお力添えをお願い申し上げます。

結びに当たり、本フェスティバルが、男女共同参画社会の更なる進展の契機となることを心から願いますとともに、本日御参加の皆様の御健勝、御多幸を心から祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。

KYOのあけぼのフェスティバル
実行委員会委員長

田中 田鶴子

Tanaka Tazuko



本日は御来賓の皆様方をはじめ、多くの方々にお集まりをいただき、誠にありがとうございます。

平成元年度から始まった本フェスティバルが、「令和」となり、31回目を迎えますこと、ひとえに皆様の御支援・御協力のお蔭でございます。

そして、本日栄えある「京都府あけぼの賞」を受賞されます皆様方、心からお祝い申し上げます。

今年度も、各分野で先進的に活躍され、第一線で輝いておられる女性の皆様、その御功績により表彰の栄に浴され、今後一層の御活躍が期待されるところでございます。改めまして、心から御受賞をお慶び申し上げます。

さて、今年度のフェスティバルは、「スポーツで織りなす 輝ける京都の未来」をテーマとさせていただきました。来年は、いよいよ「東京2020オリンピック・パラリンピック」が開催され、その翌年には「ワールドマスターズゲームズ2021関西」が開催されることもあり、「男女共同参画」と「スポーツ」をテーマに、実行委員会の皆様と企画・検討を重ねてまいりました。

講演では、元プロテニスプレーヤーの沢松奈生子さんに、スポーツ界における女性の活躍や男女共同参画に対する想いをお話いただきます。

また、女性の活躍について情報発信する女性団体等による、男女共同参画の実現に向けた企画やスポーツに関連する企画など、工夫を凝らした参加型ワークショップを実施いたします。

そのほか、京都府産の新鮮野菜や手作り品、府立高等学校の成果物などが販売されるバザールを開催するとともに、会場内では、楽しくスムーズに見て回れるよう、昨年度も好評であったミニライブステージとスタンプラリーも実施いたします。

皆様どうぞ時間の許す限り御参加いただき、一人ひとりが家庭や地域、職場において輝くことができる男女共同参画社会の実現に向けて、新しい一歩を踏み出される契機となれば、大変嬉しく思います。

最後になりましたが、今年度も、多くの企業・団体の方々に御協賛をいただき、KYOのあけぼのフェスティバルがこのように盛大に開催できましたことにお礼申し上げます。私のあいさつとさせていただきます。

来賓祝辞

京都府議会議長

田中 英夫 様

Tanaka Hideo



「第31回KYOのあけぼのフェスティバル2019」が、多くの関係の皆様のお参加のもと、盛大に開催されますことを、心からお慶び申し上げますとともに、京都府議会を代表いたしまして、謹んでお祝いの言葉を申し上げます。

本日、栄えある「京都府あけぼの賞」を受賞されます皆様、誠におめでとうございます。心からお祝いを申し上げますとともに、皆様方は、それぞれの分野において、女性活躍の推進のため、著しい御功績をあげられた方々であり、その御功績と御労苦に対しまして、深く敬意を表する次第であります。

また、本フェスティバルが、本年も、このように府内各地、多方面からの御参画を得て開催されますのも、田中田鶴子実行委員長をはじめとする、関係の皆様方の御尽力の賜物であり、心から敬意と感謝を申し上げます。

さて、女性の社会参画は、様々な分野において、着実に進んできてはおりますが、少子高齢化による人口減少社会を迎える中、我が国のさらなる成長・発展のためには、ワーク・ライフ・バランスの推進や待機児童の解消など、女性が働きやすく、また働き続けられる環境を整備することで、その能力を最大限に発揮し、活躍できる社会を築いていくことが必要不可欠であると存じております。

本日は、「スポーツで織りなす 輝ける京都の未来」のスローガンのもと、長年にわたりプロテニスプレイヤーとして活躍された、沢松奈生子様の御講演や男女共同参画社会の実現に向けた様々な企画が楽しみいただけるとお聞きしております。

ぜひ多くの方々に御参加いただき、このフェスティバルが男女共同参画社会の実現による豊かな地域社会の創造に向けての大きな契機となりますことを心から御期待申し上げます。

京都府議会といたしましても、今後とも、地域や職場で女性が一層御活躍いただくための支援の充実など、女性の活躍推進を図るための取組に努めるとともに、全ての府民の皆様が、幸せを実感し、将来に希望を持ちながら、いきいきと暮らすことのできる地域社会の実現に向けて、引き続き、全力で取り組んでまいります。

結びに当たり、本フェスティバルの御成功と、本日、御臨席の皆様方の御健勝、御多幸を心から祈念申し上げます、私のお祝いの言葉といたします。